


## 租税教室進行(案)

学校名	佐見小学校・白川北小学校合同	学年	佐見小 5・6年生 白川北小 5年生	担任 教諭	佐見小学校 佐藤 善保先生
-----	----------------	----	-----------------------	----------	------------------

第 限		内 容		留 意 点
開始時分	終了時分	項 目	学 習 内 容 等	
00		自己紹介	講師の簡単な紹介	
10		クイズ1 クイズ2	日本では消防車や、救急車、警察官を呼ぶとお金は、必要か？ 世界の国では、お金がかかる国がある？→ 救急車の事例を紹介する	
15		質問	税金を納めた事がある人はいますか？ できれば消費税払いたくないひと？払ったほうが良いと思う人で挙手を求める。	
25		意見交流	国民の義務である税金を納めないとどんな世の中になるかグループ交流する。 ※ヒントとして、冒頭のクイズ1は、すべて税金によって成り立っていることを再認識させる。	開始後、25分以内に収める。
40		DVD視聴	税金の無い世界とある世界の比較 「マリンとヤマトの不思議な日曜日」 	具体的なイメージできるようにDVDの視聴をする  開始後40分以内に収める
50		DVDの感想	DVDの感想をグループ毎で出し合い、そのまとめを発表してもらう。 グループ発表後に再度、消費税を払いたくない人、払った方がよいと思う人で挙手を求める。	
55		消費税の流れ	お店から税務署へ申告・納税され、財務省へ集まる。集まったお金は国会によって配分が決定され全国の県、市町村の財源となる。白川町もこれらの財源を元に予算を立てて教育施設の充実などに充てていることを説明する。	
60		税金の必要性	「税金は社会をよくする会費」のフレーズと共に税金の必要性を伝える。	最後にキャッチフレーズを覚えてもらい納税意識を高める。